

庄内文化賞 山五十川古典芸能保存会

阿部次郎文化賞 長谷川公一さん (東北大学大学院 文学研究科教授)



山戸能



長谷川公一さん

酒田市教委

「伝承と振興」「記念賞創設」高く評価

来月28日酒田・出羽遊心館で授賞式

酒田市教育委員会は18日、第30回庄内文化賞を

山五十川古典芸能保存会(鶴岡市山五十川、本間英機会長)に、第25回阿部次郎文化賞を東北大学大学院文学研究科教授の長谷川公一さん(53)に、仙台市青葉区に、それぞれ贈ると発表した。授賞式

は来月28日、酒田市の出羽遊心館で行われる。両賞とも、学識者や芸術文

化団体関係者ら8人による選考委員会(佐々木金三委員長)で決定した。

庄内文化賞は、旧酒田市教委が1979年に制定。庄内地方に居住し、

学術・美術・音楽・演劇・舞踊などの活動で優れた成果を挙げた個人・団体を顕彰している。昨年度までに17個人・12団体が受賞した。

山五十川古典芸能保存会は、鶴岡市温海地域の山五十川集落の約180戸全戸で組織。集落に伝わる山戸能(県指定無形民俗文化財)と山五十川歌舞伎(同)を、一体と

して守り続けている。一つの集落で能と歌舞伎を同時に継承しているのは全国的にも珍しいという。

例年、地元の河内神社秋祭典(11月23日)で奉納上演しているほか、道の駅「しゃりん」で夏の夕方に「夕陽能」を上演。後継者育成のため系統的な取り組みを行っており、

地元小中学校とも連携して公演に子役として出演させるなどしている。

今回の受賞は、小規模集落で二つの異なる民俗文化能を長く保存するとともに、子供が古典芸能に親しむ機会を学校側と協

調している。阿部次郎文化賞は旧松山町教委が1984年に制定。同町の生んだ哲学者・阿部次郎の偉業を記念し、次郎自身に

対しての研究や関係する団体に贈っている。これまで17個人・3団体に授与された。

長谷川さんは上市出身。昨年、東北大創立100周年を記念した「青

春のエッセー」阿部次郎記念賞」の創設・運営を中心的に担い、同賞の成功に貢献した。また、99年に仙台市に開館した阿部次郎記念館の運営委員長として資料収集や特別展開催に力を注ぐなど、次郎に常に敬愛の念を持ちながら顕彰に尽力したことが今回の受賞につながった。

事務機械/事務用品/オフィス家具/画材

株式会社 山 村

鶴岡市本町二丁目1番14号
TEL(0235)22-2727 FAX(0235)24-2730

調しむ機会を学校側と協

調しむ機会を学校側と協